



2026年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年11月13日

上場会社名 アクシスコンサルティング株式会社 上場取引所 東
コード番号 9344 URL <https://axc-g.co.jp/>
代表者 （役職名）代表取締役社長C00 （氏名）伊藤 文隆
問合せ先責任者 （役職名）執行役員コーポレート本部長 （氏名）笹井 亮兵 TEL 03 (3556) 1812
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（当社ホームページに四半期決算説明動画を掲載予定）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年6月期第1四半期の業績（2025年7月1日～2025年9月30日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年6月期第1四半期	1,456	19.2	△255	—	△257	—	△179	—
2025年6月期第1四半期	1,222	—	91	—	94	—	193	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年6月期第1四半期	△35.77	—
2025年6月期第1四半期	38.79	38.24

- （注）1. 2024年6月期は連結業績を開示しておりましたが、2025年6月期第1四半期より非連結での開示としております。そのため、2025年6月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。
2. 2026年6月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年6月期第1四半期	3,966	2,890	72.7
2025年6月期	4,515	3,325	73.5

（参考）自己資本 2026年6月期第1四半期 2,884百万円 2025年6月期 3,320百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年6月期	—	0.00	—	35.00	35.00
2026年6月期	—				
2026年6月期（予想）		0.00	—	35.00	35.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年6月期の業績予想（2025年7月1日～2026年6月30日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	6,920	31.3	350	66.1	340	55.1	220	△31.5	43.57

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期財務諸表及び主な注記 (3) 四半期財務諸表に関する注記事項 (四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年6月期1Q	5,057,430株	2025年6月期	5,049,150株
② 期末自己株式数	2026年6月期1Q	100,056株	2025年6月期	56株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年6月期1Q	5,009,904株	2025年6月期1Q	4,994,713株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(重要な後発事象の注記)	7

1. 経営成績等の概況

（1）当四半期の経営成績の概況

当社は、「人が活きる、人を活かす。～人的資本の最大化・最適化・再配置～」をミッションとし、「事業を通じて、新しい価値を創造し、すべての人が活き活きと働く社会創りをめざします。」をビジョンとして掲げております。

近年、グローバル競争の激化、テクノロジーの進展、人口減少といった環境変化のなかで、社会の課題解決と新しい価値やイノベーションの創出が求められております。そのためには、人材を資源（Human Resources）より資本（Human Capital）と捉え、不足、偏在するコンサルタントなどの高いレベルの専門性と能力を持った人材を最適配置し、企業や社会の課題解決、価値創造を推進することで、その価値がシェアされ循環し続けてゆくことが必要とされております。当社は、そのような変化に対応し、持続可能な未来に新しい企業価値を提供していくために、コーポレートステートメント「あらゆる課題は、人で解決する。」のもと、課題の発見、解決、価値創造に答えるべく、コンサルタントなどのハイエンド人材領域の人材紹介及びスキルシェア推進による経営・事業課題の解決支援を提供しております。

当第1四半期累計期間における我が国経済は、企業収益や雇用情勢に改善の動きがみられ、緩やかな回復基調で推移しました。一方で、世界的なインフレや金融引き締め、米国による通商施策の影響など、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社の主要顧客が属するコンサルティング業界においては、企業のDX（デジタルトランスフォーメーション）に向けたコンサルティング需要が、企業の全社的な変革や中長期の戦略に組み込まれるなど引き続き堅調に推移しており、ハイエンド人材に対する需要も底堅く推移しております。また、大手コンサルティングファームを中心に、若手中途採用における採用需要は回復基調にあり、マネージャー以上の採用需要も堅調に推移しています。このような状況のもと、当第1四半期累計期間における当社の売上高は、スキルシェアが大幅に伸長したことにより、1,456百万円（前期比19.2%増）となりました。利益面につきましては、構造改革期における戦略投資の本格始動により、想定通り広告宣伝費や人件費等の先行投資が発生したことで、営業損失は255百万円（前年同期は営業利益91百万円）、経常損失は257百万円（前年同期は経常利益94百万円）、四半期純損失は179百万円（前年同期は四半期純利益193百万円）となりました。

なお、当社はヒューマンキャピタル事業の単一セグメントであります。当第1四半期累計期間におけるサービス別の状況は次のとおりであります。

人材紹介「AXIS Agent（アクシスエージェント）」につきましては、主要顧客である大手コンサルティングファームのマネージャー以上の採用支援における案件を手堅く確保していることで市場シェアは高まり、コンサルティング業界におけるプレゼンスは一層向上しております。若手中途採用枠については前期末頃からマーケットが回復しているものの、採用と売上計上にはタイムラグが生じることから、総じて当第1四半期累計期間における入社決定人数は前期に比べて減少しております。一方で、当社が強みとするマネージャー以上の案件を確保していることで、平均年収と平均手数料率は高水準を維持し、平均売上単価は前期と比べて高い水準となりました。また、事業会社向けのサービスについても増員と併せて顧客数の拡大に注力しております。これらにより、売上高は691百万円（前期比1.6%減）となりました。

スキルシェアにつきましては、「AXIS Solutions（アクシスソリューションズ）」が成長軌道に乗り売上を大きく伸ばしており、当第1四半期においても稼働人数を順調に伸ばし、7四半期連続で過去最高の四半期売上高を更新しました。これらにより、売上高は764百万円（前期比47.3%増）となりました。なお、「AXIS Advisors（アクシスアドバイザーズ）（注）」においては、サービスプランの充実に取り組むとともに、引き続き協賛活動や業務提携により利用機会を創出し、現役コンサルタントの登録シェア拡大に向けて着実に前進させております。

（注）「AXIS Advisors」のみ、2025年11月以降に「コンパスシェア」よりサービス名称を刷新予定

（参考1）各サービスの指標

		2025年6月期 第1四半期実績	2026年6月期 第1四半期実績	増減	増減率
人材紹介 AXIS Agent 入社決定人数 ^{（注1）}	コンサルファーム	111人	92人	△19人	△17.1%
	事業会社	48人	45人	△3人	△6.3%
	合 計	159人	137人	△22人	△13.8%
AXIS Solutions	稼働人数 ^{（注2）}	331人	498人	167人	+50.5%

（注）1．求職者が求人企業に入社後一定期間内に自己都合により退職した場合、紹介手数料の一部を返金する契約を締結しておりますが、当該返金対象となった場合も入社決定人数に含めております。なお、人材紹介（正社員採用サービス）の一部取引について外部提携する場合がありますが、当該提携先で決定した場合は、入社決定人数に含めておりません。

2．フリーコンサルタントの月次の稼働人数の合計となります。

（2）当四半期の財政状態の概況

（資産）

当第1四半期会計期間末における流動資産は3,272百万円となり、前事業年度末に比べ710百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が790百万円減少した一方、前払費用が94百万円増加したことによるものであります。固定資産は694百万円となり、前事業年度末に比べ161百万円増加いたしました。これは主にソフトウェア仮勘定が85百万円、繰延税金資産が78百万円増加したことによるものであります。この結果、資産合計は3,966百万円となり、前事業年度末に比べ548百万円減少いたしました。

（負債）

当第1四半期会計期間末における流動負債は797百万円となり、前事業年度末に比べ80百万円減少いたしました。これは主に短期借入金100百万円、賞与引当金が62百万円増加した一方、未払費用が160百万円、未払金が96百万円減少したことによるものであります。固定負債は278百万円となり、前事業年度末に比べ33百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が33百万円減少したことによるものであります。この結果、負債合計は1,075百万円となり、前事業年度末に比べ113百万円減少いたしました。

（純資産）

当第1四半期会計期間末における純資産合計は2,890百万円となり、前事業年度末に比べ435百万円減少いたしました。これは主に配当金の支払及び四半期純損失の計上により利益剰余金が355百万円減少し、自己株式の取得により自己株式が80百万円増加したことによるものであります。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年6月期の業績予想につきましては、2025年8月13日に公表した業績予想から変更ありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年6月30日)	当第1四半期会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,999	2,209
売掛金	733	735
前払費用	143	237
未収入金	5	6
未収還付法人税等	94	83
その他	7	—
流動資産合計	3,982	3,272
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	170	167
工具、器具及び備品（純額）	48	46
有形固定資産合計	219	213
無形固定資産		
商標権	—	3
ソフトウェア	59	56
ソフトウェア仮勘定	85	170
無形固定資産合計	144	230
投資その他の資産		
投資有価証券	26	26
差入保証金	56	60
出資金	1	1
長期前払費用	0	0
繰延税金資産	84	162
投資その他の資産合計	168	250
固定資産合計	532	694
資産合計	4,515	3,966

（単位：百万円）

	前事業年度 (2025年6月30日)	当第1四半期会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	253	273
短期借入金	—	100
1年内返済予定の長期借入金	133	132
未払金	203	106
未払費用	214	53
賞与引当金	—	62
未払法人税等	13	7
未払事業所税	3	1
未払消費税等	18	19
預り金	27	29
返金負債	9	8
その他	—	1
流動負債合計	878	797
固定負債		
長期借入金	233	200
資産除去債務	77	77
固定負債合計	311	278
負債合計	1,189	1,075
純資産の部		
株主資本		
資本金	761	762
資本剰余金	758	758
利益剰余金	1,800	1,444
自己株式	△0	△80
株主資本合計	3,320	2,884
新株予約権	5	5
純資産合計	3,325	2,890
負債純資産合計	4,515	3,966

（2）四半期損益計算書

（単位：百万円）

	前第1四半期累計期間 （自 2024年7月1日 至 2024年9月30日）	当第1四半期累計期間 （自 2025年7月1日 至 2025年9月30日）
売上高	1,222	1,456
売上原価	501	724
売上総利益	720	732
販売費及び一般管理費	629	987
営業利益又は営業損失（△）	91	△255
営業外収益		
受取利息	0	0
雑収入	3	—
その他	0	0
営業外収益合計	3	0
営業外費用		
支払利息	0	1
支払保証料	0	0
その他	—	0
営業外費用合計	0	2
経常利益又は経常損失（△）	94	△257
特別利益		
抱合せ株式消滅差益	172	—
特別利益合計	172	—
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失（△）	267	△257
法人税等	74	△78
四半期純利益又は四半期純損失（△）	193	△179

（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）

（税金費用の計算）

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損失に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間（自2024年7月1日 至 2024年9月30日）

当社の事業セグメントは、ヒューマンキャピタル事業のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載は省略しております。

II 当第1四半期累計期間（自2025年7月1日 至 2025年9月30日）

当社の事業セグメントは、ヒューマンキャピタル事業のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載は省略しております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当社は、2025年8月20日開催の取締役会決議に基づき、自己株式100,000株の取得を行いました。この結果、当第1四半期累計期間において自己株式が80百万円増加し、当第1四半期会計期間末において自己株式が80百万円となっております。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年9月30日)
減価償却費	11百万円	13百万円

（重要な後発事象の注記）

（譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分）

当社は、2025年9月24日開催の取締役会において、譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分を行うことを決議し、2025年10月23日に払込手続きが完了いたしました。詳細につきましては、2025年9月24日付「譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分に関するお知らせ」をご参照ください。

自己株式の処分の概要

（1）払込期日	2025年10月23日
（2）処分する株式の種類及び数	当社普通株式 12,933株
（3）処分価額	1株当たり866円
（4）処分価額の総額	11,199,978円
（5）処分予定先及びその人数並びに予定株式数	取締役※ 1名 12,933株 ※監査等委員である取締役、社外取締役を除く